

1月号
2020.1.1 No.7

ガバナー 月信

職業奉仕月間

2005-2006



SERVICE Above Self

Service above self

超我の奉仕

RI会長：ヴィルヘルム・ステンハマー（スウェーデン）
国際大会開催地：コペンハーゲン、マルメ
地区ガバナー：菊地平（宮崎西RC）

2006-2007



Lead the way

率先しよう

RI会長：ウィリアム・ボイド（アメリカ）
国際大会開催地：ソルトレーク
地区ガバナー：富永国俊（川内RC）



**ロータリーは
世界をつなぐ**

ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-2020 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー第2730地区目標

クラブの活性化に努めよう

2019～2020年度国際ロータリー第2730地区（鹿児島・宮崎）

喜島健一郎ガバナー事務所



ロータリーは
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-2020 国際ロータリーテーマ

Contents

目次

1P	ガバナー挨拶
2P	ガバナー公式訪問報告
22P	ロータリー財団地域セミナーに出席して
23P	地区補助金報告書
24P	第48回RA地区年次大会
25P	米山記念奨学金11月の寄附金傾向
26P	ハイライトよねやま
28P	出席報告
29P	入退会報告/物故者
29P	地区行事予定

Rotary 

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実施すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリークラブの目的

(PURPOSE OF A ROTARY CLUB)

本クラブの目的は、『ロータリーの目的』の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて、成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

ロータリー特別月間

Special Month in Rotary

クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー (RI) 理事会が指定した月間のことでなお9月、10月には日本独自の月間テーマが設定されています。

8月	会員増強・新クラブ結成推進月間	1月	職業奉仕月間
9月	基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間	2月	平和と紛争予防/紛争解決月間
10月	経済と地域社会の発展月間/米山月間	3月	水と衛生月間
11月	ロータリー財団月間	4月	母子の健康月間
12月	疾病予防と治療月間	5月	青少年奉仕月間
		6月	ロータリー親睦活動月間

ガバナー挨拶

2019～2020年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **喜島 健一郎**



皆様明けましておめでとうございます。国際ロータリー会長テーマ、ロータリーは世界をつなぐが発表され本年度が6ヶ月過ぎました。本年度はポリオが撲滅される年だと思っていましたが、2019年1月から11月までの野生株によるポリオの症例数はパキスタン、アフガニスタンを中心に107でありました。本当に残念であります。

ロータリーはサービスを持って人間活動の根本観念にするという運動ですが、私達の業務を通じて、社会、人類にサービスをしようとするものであり、これはボケーションナルサービスと言われております。ロータリーではよく、寛容の精神でという表現が使われますが、ポール、ハリスの言う寛容の精神について考えてみますと、彼はロータリアンは、皆が友達になり平和に暮らすことを望んでおり、それは政治的宗教的に寛容であることが重要だと考えています。そこで戦争は寛容でないために起こると考えており、宗教が違う人々がロータリーで同じテーブルにつくことが出来たら素晴らしいことであり彼の考える寛容は、そういう人間社会の基本にかかわる事であり、平和への道であります。ポール、ハリスの考えを受けますと、私達もロータリアンとして、ロータリアン同士友達になり平和に暮らすことを考え人生を過ごしたいと思えます。

最後になりますが、寛容の心を持って皆様方が素晴らしく楽しい人生を送られますよう心からご祈念申し上げご挨拶といたします。

ガバナー公式訪問報告



出水 RC

会長 築地 一則

7月18日喜島健一郎ガバナー・北部グループ横山良一ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が開催されました、事前に会長・会長エレクト・幹事との懇談会が行われ、出水ロータリークラブの現況と今後の取り組みについて意見交換を

行いました。会員増強は今、どこのクラブも直面している課題であり問題点について率直に話し合いご指導頂きました。今後私たちが取り組むべきヒントが多々あり、これからの努力目標として取り組みたいと思います。引き続き行われたクラブフォーラムは事前にガバナーより2つのテーマについて効率よく進めたいとの方針を頂いておりましたので出水クラブでは国際奉仕と青少年奉仕の2点に絞り各委員長より現況と今後の取り組みについてご報告致しました、国際奉仕では今年8月に実施する台湾嘉儀東北ロータリークラブとの青少年交換事業(中学生7名ホームステイ) 出水ロータリークラブより会員16名も同行して嘉儀東北ロータリークラブの皆様方と親交を深めて参ります、また青少年奉仕委員会におきましては今年で37回目となる出水市内中学生女子バレーボール大会と新世代会議についてご報告致しました、これらの事業は出水ロータリークラブの長期戦略事業の一環として長きにわたり実施しているものであり、今年度国際ロータリークラブ会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」と喜島健一郎ガバナーの目標とされる「クラブの活性化に努めよう」にマッチするものと思います、また、これらの事業は広報・公共イメージにも繋がるよう努力致します。今年一年、喜島健一郎ガバナーのご指導をしっかりと受け止め会員一丸となって取り組んで参りたいと思います。喜島ガバナー・横山ガバナー補佐貴重なご意見ありがとうございました。



阿久根 RC

会長 山平 裕治

7月23日 AM11:00より喜島ガバナー・横山北部グループガバナー補佐・ガバナー事務局より中原副幹事を迎えてのガバナー公式訪問例会を開催しました。会長・会長エレクト・幹事懇談会においては、特に長

期計画委員会が組織化され問題定義を行い戦略計画を立て活動していること・インターアクト・ローターアクト・プロバスクラブ・青少年活動等にも活発に活動している事などカバナーより大変お褒めの言葉を頂きました。クラブフォーラムにおきましては、私がクラブの現状報告を行い・クラブ情報委員長より情報委員会の取り組みについての発表・長期計画委員長がクラブの戦略計画の中での取り組みを発表しました。

喜島ガバナーが年間重点目標の課題として「クラブの活性化に努めよう」を上げられております 5 つの課題について

- (1) 童心と共に原点に帰り原点を大切にしながら変化を受け入れ目標に向おう。
- (2) 女性会員が 10% 未満のクラブは、女性会員を 10% 以上に増強して下さい。
- (3) クラブ会員が 50 名以下のクラブは、10 名単位で会員を増強して下さい。
- (4) 姉妹クラブが無いクラブは、国内か国外に姉妹クラブを作って下さい。
- (5) 5 年間グローバル補助金を使用していないクラブは、財団のグローバル補助金を使い国境を越えた恵まれない人々を支援する活動をして下さい。

ですが、当阿久根クラブは 2・3・4 の項目はすでに達成しているため、引き続き増強を怠らず活動してまいります。又上記 1・5 の項目を課題として特に力を入れてまいります所存でございます。

例会の重要さとグローバル補助金の活動に対しましても長期計画委員会で本年度中に道筋を模索して行けたらと思っています。又昨年は財団部門長の頑張りで、ポールハリスフェロウ 9 名・マルチプルフェロウ 16 名、計 25 名に授与しました。米山においても 7 回目の米山功労クラブとして感謝状を頂きました。引き続き各部門長に頑張ってもらって頂きます。又継続事業として青少年育成の為に阿久根・長島少年ソフトボール大会・アンダー 10 サッカー大会等クラブ一丸となって頑張ってもらいます。喜島ガバナー・横山ガバナー補佐 1 年間宜しくお願いいたします。



川内 RC

会長 橋口 知章

令和元年 7 月 16 日に喜島ガバナー、横山ガバナー補佐、飯田副幹事、3 名の方をお迎えしての公式訪問を無事に終えることができました。関係の会員には心から感謝いたします。

今年度の地区目標が

「クラブの活性化に努めよう」ですが、ガバナーアドレスの中で、時代が変化しても守るものは守る、変えるものは変えるという柔軟性を持つことが大事だとのお話をされました。そしてこのことは、ロータリーを十分に理解していないと成しえないとのことでした。まだまだ理解の足りない私たちですが、会員もクラブも活性化するためには、会員一同少しずつでもロータリーの理解を深めることから認識した次第でした。

お別れ時に、喜島ガバナーより「今日は大変楽しかった」と言っていただき、有難いと同時にほっとしたところでありました。

今回の公式訪問を機に、ご指導をいただいたことを今後のロータリー活動に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



薩摩川内 RC
会長 永留 博文

新しい年度が始まり、クラブ運営もまだ不慣れの中ではありましたが、第 2730 地区ガバナー 喜島健一郎君、ガバナー補佐 横山良一君、地区大会委員の富永忠稔君をお迎えして公式訪問例会を盛大に又和気あ

いあいとした中で開催する事が出来ました。

懇談会ではガバナーより貴重な体験談やご自身の私生活の事まで拝聴し、心が和み気持ちが一気に溶け込んだものでした。ガバナーのお人柄がよく理解できました。

例会ではガバナーより国際ロータリー規定審議会の情報やその他の情報、地区の活動について説明を頂きました。

フォーラムではクラブ研修委員会の取り組みについて、と戦略計画委員会について発表し、当クラブに於きましては、すでに戦略計画委員会を実施しており、その内容等に付きましてもガバナーよりお褒めの言葉を頂いた所です。

クラブ研修委員会では新入会員を対象とした、オリオンテーションを開催し、既存会員も参加して合同で学んだところでした。

喜島ガバナー公式訪問を機にクラブ創立 40 周年に向け、会員一同一致協力し盛り上げていこうと思いをしました。

今年度 クラブがさらに発展し、活性化するために邁進してまいります。

喜島ガバナー有難うございました。



串木野 RC
会長 長崎 勝文

7月23日夜の部で、喜島健一郎ガバナー公式訪問例会が開催されました。ゲストに台湾から帰国したばかりの交換留学生の松元美羽さん、ビジターに喜島健一郎ガバナー他、横山良一ガバナー補佐、宮本学

地区副幹事、宮崎西クラブの井上弘之君を迎え、心より歓迎を申し上げます。ガバナーアドレスでは、家族を大切にすること、クラブの活性化、組織を柔軟に、戦略計画委員会を作りなさいと言われました。増強についてもアドバイスを頂きました。

クラブフォーラムでは、管理運営委員会増強担当の小原功三君が会員増強について、青少年奉仕委員会委員長の桑木野洋一君が、友愛学園との交流会と交換留学生受け入れについて、最後に、交換留学を終えて台湾で学んだこと、日本との生活様式の違いや将来の夢などについて松本美羽さんに発表をしていただきました。途中で横山良一ガバナー補佐からも、貴重な意見を幾度となく頂き、大変有意義な公式訪問例会になりました。有り難う御座いました。



宮之城 RC 会長 坂口 茂樹

喜島健一郎ガバナー公式訪問での最初のご挨拶で気づいた事が有りました。

それは、当クラブ会員の中で四つのテストを会社・自宅に掲げている会員が少ないことです。

これは、会員数減少の今、ガバナーのように四つのテストを目にすることで、感銘衝撃を受けて勧誘されることよりも先に興味を持ち数年後ロータリアンになられた事です。この、事実は会員増強のキーの1つになるのではないかと思います。

そこで、まず簡単に出来ること、四つのテストを目に付く場所に掲げることが推奨しようと思います。

つぎに、当クラブの活動について講評され、少人数でも多人数にも勝る取り組みであると評され、ご苦労されているようですが是非とも継続して下さいとの事で自信を持ってました。

しかしながら、活動継続に不可欠な事は人、金です。現実には金、人に悩まされています。

両課題を解決するためには、やはり会員増強有るのみと感じました。



大宮 RC 会長 池田 洋

7月17日(水)は、喜島健一郎ガバナーをお迎えしての公式訪問が年度開始早々開催されました。今年度は、ガバナー補佐を当クラブの横山会員が務めることもあって慎重に準備を進めてまいりました。

まず、会長幹事会長エレクト懇談会が6名出席の中で緊張の中にも和やかに行われました。今回ガバナーの健康を心配しておりましたがお元気そうで安心して多くのことを直接聞けたことは大変有意義な時間でした。

また、18:30からは例会が行われ多くのアドレスをいただきました。当クラブは、戦略計画委員会をまだ作ってなく活気あるクラブ運営をするためにも是非計画してほしいと話がありましたので早速話し合っていこうと思いました。

その後、19:40からクラブフォーラムを開催しテーマを「クラブの長期取組について」と「クラブの研修委員会の取り組みについて」の2つのテーマを宮迫会員と下小蘭会員に発表していただきそれぞれ意見交換を行いました。

今回は、喜島ガバナーの健康を少し心配しての公式訪問となりましたが最後までクラブに貴重なアドレスをいただき誠にありがとうございました。



伊集院 RC 会長 黒岩 宣親

公式訪問で喜島健一郎ガバナーから、
1. RCの原点を大切に、変化を受け入れる。
2. 姉妹クラブを作る。
3. 女性会員と会員を増やす。
4. グローバル補助金を申請する。
5. 戦略計画委員会を作る。
というご意見頂きました。

た。また、メーキャップの判断をクラブで決めるようにとのことでした。また佐藤一洋ガバナー補佐からも、来年の50周年行事もしっかりやるようにとの励ましのお言葉頂きました。そのうえで、会員の紹介と今後の活動の目標など、報告しました。

今後伊集院 RC としては、まず2020年4月11日の50周年の周年行事を会員全員と奥様方の協力も得ながら成功させることを第一目標としています。

その他 1. この1年 RC の原点を学ぶため、まず歴史を全員で勉強し、その後アーサー・F・シェルドンの理論を学び、日本人として RC を誕生させた福島喜三次、米山梅吉などを勉強しようと考えています。2. 岐阜県の不破 RC と以前より姉妹クラブで今後も継続すること。3. 女性会員を含め会員増強を目指すこと。4. グローバル補助金申請を試みること。5. 会員相互の友情を深めること。6. 魅力ある例会にすること。などを目標として、この1年会員全員で取り組んでいきたいと考えています。



加世田 RC 会長 田村 直樹

先日、7/22（月）喜島健一郎ガバナー、飯田珠紀副幹事、高橋雅弘事務局長、佐藤一洋ガバナー補佐4名様をお迎えして、喜島ガバナー公式訪問が加世田 RC にて行われました。
まず会長幹事会にて当クラブの現状、今後

の取り組み等をご報告させて頂きました。

喜島ガバナーより今年度の方針である5つの目標等のご説明も頂き会長幹事共に変え勉強させて頂きました。今後のクラブ方針等の通年目標である会員拡大などの具体的な方向性についても御指導頂き、ガバナーにも当クラブの熱量をお伝え出来たと思っており非常に有意義な会長幹事会になりました。

その後の公式訪問例会では当加世田 RC 会員にもガバナーのご職業を通じた実体験等をふまえた説明で分かりやすくロータリーについて教えて頂き非常に勉強になったと会員も感じておりました。またクラブフォーラムの中で当クラブ会員の丸野委員長より、5つの地区目標の中から発表させて頂き、その内容についてもガバナーよりご指導頂き今後の取り組み内容としても非常に有意義な時間となりました。

遥か南薩までおいで頂き誠にありがとうございました。

公式訪問につきましてはまだ始まったばかりで御座います。滞りなく全日程が進みますように喜島ガバナーにつきましてはご自愛くださいますように加世田 RC 会員一同願っております。



顕娃 RC

会長 永谷 純治

2730 地区の喜島ガバナーの公式訪問を終えまして、ガバナーより様々なアドレスを頂きまして身の引き締まる思いで拝聴いたすことであります。また総評において地区副幹事のお言葉のなかに大変に耳の痛

いお言葉がありました。それはクラブに活気を感じられないとお言葉です。私も例会におきましても感じていた事でありました。

クラブを活気づけて、また魅力あるクラブにするためにも会員の皆様と議論しそれを実行に移していく所存であります。喜島ガバナー また同行の副幹事長様 大変お疲れ様でございました。有難う御座いました。



指宿 RC

会長 竹崎 拓也

令和元年7月30日(火)に国際ロータリー第2730地区2019-2020年度のガバナー公式訪問が喜島健一郎ガバナー、佐藤ガバナー補佐、金丸地区幹事代理、宮崎西 RC 二宮様をお迎えて指宿いわさき

ホテルで行われました。

例会前に行われました会長・会長エレクト・幹事懇談会ではクラブの概況を確認され、現在のロータリーについての変更事項等の説明、また地区の方針でもあります将来のクラブ運営のために若い世代・女性会員を増やしましょう、グローバル補助金・地区補助金に関しては「何のために補助金を活用するのか」など細かく丁寧にお話を頂き、自分にとってもこれからクラブを運営していくための道筋が見えたような気がしました。

例会ではガバナーアドレスを頂き、RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」、地区目標「クラブの活性化に努めよう」と地区の考え方を交えながら変えてはいけないこと、時代の変化によって変えていくこと、それをクラブの戦略計画の立案を踏まえ、一歩ずつ進んでいく事がクラブの活性化にとって重要であるというお話を頂きました。

クラブフォーラムでは2人の会員に発表してもらい、喜島ガバナーより色々なアドバイスを頂き、大変有意義なフォーラムが開催できたと思います。

最後に喜島ガバナーにおかれましては最後までご指導を頂き、貴重な時間を楽しく過ごさせて頂きましたことに感謝申し上げます。



霧島 RC

会長 中西 一男

2019年9月5日(木)にガバナーの公式訪問を受けました。今回は国分ロータリークラブと合同での公式訪問となり、無事に終える事ができました。

会長・会長エレクト・幹事との懇談会は、国

分・霧島に分かれて喜島ガバナーを中心に、友利ガバナー補佐の進行でスムーズに進みました。

ガバナーが地区目標に掲げている「クラブの活性化に努めよう」というスローガンをベースに、その為の活動計画として具体的に5つを提案され、可能なものから1つずつ取組むようにとの事でした。確かに会員数の多いクラブでは、さまざまなものに挑戦できますが、我々のクラブのように少人数のクラブでは、なかなか難しい面があります。とは言え、せっかく掲げられた大事な活動計画なので、クラブとしてもしっかり努力はします。

また、懇談会の席でメーキャップのあり方にも触れられましたが、とてもよい提案だと思いました。これから戦略委員会を作って、達成可能なものから検討しますが、我がクラブにとって何よりも進めるべきは、ロータリークラブ存続のために会員の数を増やすことだと考えています。

懇談会の後、国分ロータリークラブと合同で例会・クラブフォーラムを行いました。フォーラムでは、クラブ研修委員会の取組み状況や具体的な戦略計画についての発表があり、活発な意見が交わされ、とても有意義なガバナー公式訪問を終えることができました。



国分中央 RC

会長 中村 和博

今年度、喜島ガバナーの体調を考慮し、始良ロータリークラブと合同でのガバナー公式訪問となりました。当日は、11時から会長幹事懇談会を行い、合同例会は12時30分から始まりました。

例会に先立ち、喜島ガバナーとの懇談会をさせていただきました。懇談会では、友利ガバナー補佐の進行とアドバイスのお陰で、大変和やかな雰囲気の中で行われ、時間ぎりぎりまで話がはずむほどでした。特に、クラブ計画書をもとにクラブの運営から委員会活動に至るまで、詳細にわたり感想やご指導を賜りました。今後のクラブ運営に役立つ懇談会となりました。

そして合同例会のメインであります、喜島ガバナーに地区目標である「クラブの活性化に努めよう」というテーマで卓話をして頂きました。「クラブの活性化に努めよう」という、古くてしかし新しい、そして難しい目標ですが、5つの観点からガバナーのお人柄そのままに真面目で丁寧な解説して頂き、大変勉強となりました。

私個人の感想としては、RI会長テーマを会員に理解してもらうよりも、今回の卓話を通して喜島ガバナーの人柄を知ってもらうことに意義があったという思いがしました。私も改めてロータリーについて勉強となり、大変有意義な時間となりました。ありがとうございました。



加治木 RC 会長 岩澤 浩二

公式訪問が迫る朝に、二度目だから見落としが無い様にと心掛けてガバナー懇談会に臨みました。ガバナーとは地区役員として何回もお話しをしていたこともあり緊張せずに話を進めることが出来ました。幹事と会

長エレクトとガバナー補佐の五人での遣り取りが和やかに展開出来たと思います。

例会は時間前に始まり真剣なガバナーアドレスを頂き、再度クラブが自主独立の立場であることを強調されました。会長の決断する証しになり、今後の方針展開の礎になります。

クラブ協議会は熱心な会員に発表を貰いました。会長としてこの日に会員の強い後押しを感じたことは言うまでもありません。ひとしきり動いた三時間があっという間に過ぎ、二度目の公式訪問でしたが、その後は安堵感で一杯になり、ガバナーやガバナー補佐、クラブ会員には本当に感謝で一杯の日でした。



始良 RC 会長 愛下 一

喜島健一郎ガバナー公式訪問例会は令和元年九月四日（水）京セラホテルでクラブ設立以来初めての国分中央クラブとの合同の公式訪問を迎えました。当日少しは早めに行ったつもりでしたが、喜島ガバナーと

地区幹事の久保山氏と橋村氏が会場のロビーに立っておられ、びっくりして急いで会長・幹事懇談会会場に案内し、しばらくして友利ガバナー補佐や国分中央の会長幹事が到着され事なきを得て、友利ガバナー補佐の進行で懇談会が始まりました。その中で喜島ガバナーよりクラブで戦略委員会を作り今年地区の目標に掲げた「クラブの活性化に努めよう」その為の活動計画 5 項目の達成に積極的に取り組んで頂きたいと強く要請がありました。懇談会の中でメイクアップについても本部は一年間の猶予を持たせたが、実行するかは各クラブで決めてくださいのご指導が有りました。

例会昼食はバイキング料理でガバナーも地区幹事も始良クラブメンバーも最初は何が何処にあるかが把握できずにバタバタしましたが無事にお腹いっぱい食べました。

クラブフォーラムは、会員増強と女性会員の増強について、両クラブより 2 名の代表による発表があり、今後増強目標の達成に会員そろって頑張っていく決意致しました。

最後にロータリークラブは奉仕団体では無く、奉仕の心を持った人の集まりである。と喜島健一郎ガバナーより素晴らしいお言葉を頂きました、有難う御座いました。



志布志 RC 会長 吉村 望和

志布志ロータリークラブは、9月11日に喜島ガバナーにお越しいただきまして公式訪問例会を行いました。

今年は、同市で共に活動し、当クラブの子クラブでもある志布志みなとロータリークラブと合

同で開催をしました。

当クラブが20周年の時に、記念事業として「志布志みなとロータリークラブ」を作り、元々1つのクラブで活動をしていた私たちが2つのクラブに生まれ変わって20年の歳月が経ちましたが、ここ数年は両クラブ間の交流というものもあまりなく、現在ではメンバー間でお互いに顔も名前も知らない人が出てきています。

今回の公式訪問例会を合同で行ったことで、両クラブの親睦が深まり、同じロータリーの旗の下に活動する私たちが、今後どのようにして連携し、地域と繋がり活性化させていけるのかというのを考えていく良い機会になりました。

また、新入会員2名の入会式も行うことができ、喜島ガバナーよりロータリーバッジをつけていただきました。

大変有意義なガバナー公式訪問になりました。



志布志みなと RC 会長 濱崎 喜興志

9月11日(水)ガバナー公式訪問が行われました。

今回は当クラブのスポンサークラブである志布志ロータリークラブとの合同での公式訪問となり、いつも以上に活気あふれたものとなりました。

例会では、志布志クラ

ブ2名、当クラブ2名の計4名の新会員の入会式がありガバナー直々にバッジをつけていただき、例会が一段と華やいだものとなりました。

フォーラムでは両クラブから男女1名ずつ計4名から、地区の目標でもある「クラブを活性化するためには」のテーマで発表がありました。

それぞれの立場からの意見を聞くことができ、またどれも考えさせられることばかりで、その後の会員同士の意見交換会でも建設的な意見が多数ありました。

「地域の活性化なくしてロータリークラブの活性化はない。」という意見が印象深く、2クラブ合同で行うという機会をいただき、志布志という地域を活性化させるという共通認識を持つことができ、有意義な公式訪問となりました。



串良 RC

会長 鮫島 太郎

9月9日、喜島健一郎ガバナー、前田均ガバナー補佐、金丸憲史地区幹事代理をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。懇談会、例会、クラブフォーラムと終始和やかな雰囲気で行進してよかったと思

うところでした。特に懇談会は私にとって非常に学びのある有意義な時間でした。喜島ガバナーからは戦略委員会について質問がありました。当クラブでは、昨年度のクラブ創立50年式典がありましたが、改めてクラブ全員で長期的なビジョンで目標を持ち戦略を立てる重要性を感じました。また当クラブの課題である出席率の向上についても喜島ガバナーに質問することができました。2730地区の様々なクラブの例会や、またその工夫を聞くことができ非常にありがたいことでした。先の規定審議会でのメイクアップ（前後14日からその年度内）の件についてもアドバイスを頂くことができました。これらの意見を今後の当クラブの運営に活かしていければと思います。

最後に喜島ガバナー、前田ガバナー補佐、金丸地区幹事代理に感謝申し上げてガバナー公式訪問の感想とさせていただきます。



鹿屋 RC

会長 遠矢 治

喜島ガバナー公式訪問におかれましては、国際ロータリーマークダニエル・マローニー会長のRIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」について解りやすく説明をいただき、ロータリーを学んだ職業人が世界的

ネットワークを通じて世界平和・親睦・平和推進に努めていくことの大切さを再確認致しました。喜島年度地区テーマ「クラブの活性化に努めよう」のもと、計画を実践していくためには、戦略委員会を作って計画的にクラブの方針を検討し協議してもらうことが未来につながるという説明を頂き会員一同理解を深めることができました。

私共鹿屋ロータリークラブは、海外への事業といたしましてエクアドルに剣道防具を寄贈するプロジェクトやインドネシアヘトイレを設置するプロジェクトをグローバル補助金にて行うという計画の報告をさせていただきました。

本年度はクラブ活性化のために楽しい例会を心がけて親睦活動や研修を通して会員の友情、相互理解を深め、また家族も含め皆でロータリーを楽しめるよう努力して参ります。



鹿屋西 RC 会長 内田 秀行

9月2日、喜島ガバナー、前田ガバナー補佐、ガバナー事務所高橋事務局長、長崎月信委員会委員長をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。

会長、会長エレクト、幹事との懇談会も無事済み、クラブ例会、クラ

ブフォーラムと進みました。例会では、ガバナーより米山奨学生の叢緯君へ米山奨学金の贈呈をして頂きました。また、喜島ガバナーより国際ロータリーの目標を踏まえて、地区目標「クラブの活性化に努めよう」について貴重なアドレスを頂きました。クラブフォーラムにおいては、当クラブの古江会員より、ロータリーの目的、クラブ戦略、について、山崎会員より、地区目標でもあるグローバル補助金活用によるカンボジアの小学校へ灌漑施設の建設及びトイレ設置、について発表して頂きました。誠に感謝しています。

最後に前田ガバナー補佐より講評していただき無事に終わることが出来ました。

喜島ガバナー、同行された皆様、遠いところ来ていただきありがとうございました。



かのや東 RC 会長 森 健一

喜島ガバナーは、お忙しい中 2730 地区の宮崎・鹿児島県内全クラブを訪問された訳ですが移動の際にも相当な距離を走った事と察します。公式訪問におかれましては夜間・昼間又合同例会と、本当にお疲れ様でございます。

公式訪問本当に有難うございました。

当日は、まず喜島ガバナー・前田ガバナー補佐・私共会長・副会長・幹事 5 名で懇談会があった訳ですが、懇談会の時間前はどのような質問があるのだろうかかと面接を受けている心情でした。

懇談会では、心配するような事も無く、和やかな話題で話が弾み私にとっては、限られた時間でしたが、楽しい一時でした。

公式訪問は、今までは会議方式の机の配置をしていましたが、今回初めて自クラブを見ていただく為に、通常例会と同じような形式で行いました。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1・点鐘 | 7・ガバナーアドレス |
| 2・ロータリーソング（それでこそロータリー） | 8・バナー贈呈 |
| 3・ゲスト・ビジター紹介 | 9・委員会報告 |
| 4・会食 | 10・出席報告 |
| 5・会長の時間 | 11・スマイル報告 |
| 6・会務報告 | 12・点鐘 |

引き続きクラブフォーラム
議題は、会員増強でした。

会員数名から会員増強についてそれぞれの意見がでました。喜島ガバナー前田ガバナー補佐からアドバイスをいただきましたが、模索状態が現状です。

会長として約3ヶ月経過しましたが、これからまだ色々な事業あります。各委員長や会員の皆さんの協力をいただきながら、がんばります。



きもつき RC
会長 坂元 祐次

9月11日、喜島健一郎ガバナー、前田均ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問例会が開催されました。

会長・幹事・エレクト懇親会では当クラブの活動計画に対してご指導頂き今後のクラブ活動運営

の参考に成りました。

例会でのガバナーアドレスは2730地区の目標「クラブの活性化に努めよう」その為の地区の方針5項目について説明されました。

クラブフォーラムでは「童心と共に原点を大切にしながら変化を受け入れ目標に向かおう」「姉妹クラブがないクラブは国内もしくは国外に姉妹クラブを一つ作ろう」の2項目を担当委員より説明があり、ガバナーより素晴らしい講評をいただき、非常に意あるフォーラムとなりました。

喜島健一郎ガバナーの公式訪問を機に今後のロータリー運営に生かしていこうと思います。本当にありがとうございました。



南九州大崎 RC
会長 川崎 修

9月19日 木曜日 RI 第2730地区 2019-2020年度ガバナー喜島健一郎様、東部グループガバナー補佐前田均様、宮崎西ロータリークラブ井上弘之様、兒玉剛様をお迎えして前田ガバナー補佐の進行で懇

談会が行われました。現状のクラブ報告を始め国際ロータリーのテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を達成するためにロータリーを活性化してください、クラブを活性化してください、クラブの決まりを改革してくださいと話を

いただきました。前田ガバナー補佐の雑談を交えた話でなごやかな雰囲気のもとで進みました。

例会ではフォーラムのテーマを福田君が補助金について、嶽野君がクラブの活性化について話をしてくれて、補助金申請の仕方でも認められたり認められなかったりと言う話でした。クラブの活性化は地域、社会、クラブの行事を大事にして頑張っていたいただきたいとの話を頂きました。

ガバナーにおかれましては鹿児島県最後の単独での公式訪問にもかかわらず喜びと感動をいただきありがとうございました。



鹿児島 RC 会長 山ノ内 文治

8月23日、山形屋の例会場にて喜島健一郎ガバナー、有蘭ガバナー補佐、後藤様をお迎えし、2019～20年度のガバナー公式訪問例会を開催致しました。終始和やかな雰囲気でのガバナー公式訪問となりました。

例会に先立ち、会長、幹事、会長エレクトとの懇談会を行い、クラブの活動状況等を説明いたしました。その中で喜島ガバナーより、戦略委員会の有無について質問があり、当クラブには、クラブ長期計画委員会がある旨の報告を致しました。

その後の公式訪問例会では、喜島ガバナーよりガバナーアドレスをいただき、鹿児島県出身であるご両親の当時の状況や、サンディエゴ研修時に160名以上の参加があったことへの驚きのエピソードなどをお話し頂きました。また、世界のネットワークを通じて奉仕し、知り合いを広めるとともに、家族を大切にすること、定款細則等の組織改革についてのアドレスも頂きました。

バナー贈呈においては、当クラブのバナーとバナーバッジをガバナーにお渡し致しました。

今年度のクラブ計画は地区目標の「クラブの活性化に努めよう」の基、

- ・女性会員が10%未満のクラブを10%以上に増強する。
- ・クラブ会員が50名以下のクラブは、10名単位で会員増強する。
- ・5年間グローバル補助金を使用していないクラブは、財団のグローバル補助金を使い国境を越えた恵まれない人々を支援する活動をしよう。

の3項目を採用し、会員増強をもって、全会員と共に考え活性化を図ってまいります。

また、現在グローバル補助金を使いミャンマーへ水資源開発を提供すべく段取りをしており、前回の実績を基に更により良いものになると信じております。

例会・クラブフォーラムではロータリーの目的・意義について説明いただくとともに会員からの質疑応答にも的確にご回答いただき、大変有意義にガバナー公式訪問を終えた次第です。ありがとうございました。



鹿児島南 RC 会長 中村 佐知子

2019年8月7日、喜島健一郎ガバナーと右田省二ガバナー補佐に公式訪問頂きました。例会に先立ち、会長・幹事・会長エレクトに今年度のRI方針、地区の方針についてお教え頂き、長期的ビジョンを見

据えた戦略計画委員会を作り、クラブ運営を考えてほしいとのご意向を頂き、メイキャップに対する考え方も頂き、共通認識を持つことができました。

その後例会にて、ガバナーアドレスを頂き、クラブフォーラムに移行し、地区計画の5つより、3つをピックアップし、協議を行いました。

1. 童心とともに原点を大切にしながら変化を受け入れ目標に向かおう。

四つのテストや超我の奉仕のように変えてはいけないものがある一方、時代の変化に伴い、2016年の規定会議では特に大きな変化があった。当クラブは祭日の週の例会の休会や準会員制度などが変化した。今後は、ベテラン会員が入会浅い会員などに、変化してはいけないことと、受け入れるべき変化について伝えていくことが大切である。

3. クラブ会員が50名以下のクラブは10名単位で会員を増強しよう。

ロータリーの理念を共感、共有して、mission・passion・actionで議論を大切に、他人事ではなく、会員増強を図る。ロータリー賞を目指しましょう！

5. 年間グローバル補助金を使用していないクラブは財団のグローバル補助金を使い、国境を越えた恵まれない人々を支援する活動しよう

数年かかるかもしれないが、ウクライナでのネグレクト対策について今後検討していきたいと考えている、など有意義な協議が行え、多くのことを学べる時間でした。



鹿児島西 RC 会長 山之氏 秀行

令和元年8月28日に喜島健一郎ガバナーは日高均筆頭副幹事と右田省二ガバナー補佐と共に第24番目となる鹿児島西 RCを訪問、例会場では41名の会員から拍手で迎えられた。恒例のガバナーアド

レス冒頭で、生誕地の鹿児島から福岡への転居、学生時代を過ごされた千葉、勤務地の佐賀、宮崎での会社経営に至る話をされた。その背景に童心に関わるガバナーの原点を垣間見ることができた。RIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」など、ガバナーエレクト会議で肌で感じたことに触れられた。約1600名の大規模な催しに家族

を原点とし、若者を育てる重要性を話された。2730 地区テーマ「クラブの活性化に努める」とは、各クラブ戦略計画を立て、目標を着実にこなすことに理解を求められた。その後に行われたフォーラムでは①挫折を繰り返しながらもグローバル補助金活用への挑戦②広報することは公共イメージへの展開③不安定な近隣国との国際関係のなかでの RC の使命、など当クラブ活動方針を語りあう有意義かつ闊達な意見が交わされたガバナー訪問であった。



鹿児島東南 RC 会長 野井倉 洋豪

当クラブの公式訪問は、8月27日（火）午前11時15分より、サンロイヤルホテル 3F マーガレットにて喜島ガバナー・有菌ガバナー補佐・地区同行者2名と当クラブ野井倉会長のもと懇談会が持たれました。

た。ガバナーより、国際ロータリー会長の本年度方針並びに地区の活動方針について説明がありました。次に当クラブの運営、奉仕活動について具体的に説明しました。奉仕活動として、志学館学生模擬面接会、日本赤十字社の大学生献血活動の支援、吹上浜清掃、青少年奉仕ではポーランドへの会員子息長期派遣並びにポーランドよりの学生受入、米山奨学生ベトナムより鹿大農学部学生を2年間受入、ローターアクトクラブの支援・育成・地区役員等、さらに、桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会と共催の「新島へ行こう！謎解きクルーズ親子小学生5年以上30名の行事を予定、姉妹クラブ米国ブランデンワインネーマンズロータリークラブ、台湾グランドパークロータリークラブとの会員間の相互交流、財団への協力（一般寄付、恒久基金）すること等。ガバナーより素晴らしい事業の実績についてお褒めの言葉をいただきました。クラブの運営について当クラブは CLP による諸活動を計画・実践しているところであるが、これらの活動計画をよりよく活動させるために上部組織として当クラブの戦略計画を作る必要ありと指摘されました。次に公式訪問例会がひらかれ世界本部よりの本年度のクラブ運営の変更事項、例会欠席時のメーキャップ年内にすることが可能等説明あるも、当地区はもうしばらく時期をみて考えるとのこと。例会後クラブフォーラムにて会員増強について当クラブ会員増強委員会にて検討された事項を上原委員長より詳細に説明。さらに補助金事業についてガバナー説明あり。

無事終了することができました。今後は皆様がたよりの示唆をクラブ内にどのように反映させるかを考えていきたい。



鹿児島中央 RC

会長 坂元 直人

令和元年8月5日に第2730地区の喜島健一郎ガバナーに当クラブを公式にご訪問して頂きました。例会開始前の11時15分より、当クラブの会長である私、川路幹事、加島副会長を交え、喜島健一郎ガバ

ナー、有蘭ガバナー補佐と今後のクラブ運営につきまして実りある協議をさせて頂きました。

当日の例会は出席率が92.31%という高出席率で、ほぼクラブの全員に近い会員が例会に参加し、喜島ガバナーを歓迎させて頂きました。本年度、喜島ガバナーは第2730地区の目標を「クラブの活性化に努めよう」にされておられ、五つの活動計画を定めておられます。本年度、当クラブは「女性会員が10%未満のクラブは、女性会員を10%以上に増強して下さい。」という活動計画に取り組むことを決めました。現在、当クラブには4名の女性会員がおられますが、本年度中に2名の女性会員を増強することが一番の目標となることを喜島ガバナーにご報告させて頂きました。



鹿児島西南 RC

会長 月野 暎史

8月21日「ガバナー公式訪問」として鹿児島西南RCに、喜島健一郎ガバナー、有蘭純一ガバナー補佐、松本純明地区随行者が、来訪されました。

ガバナーアドレスでは、2730地区の目標の説明がありました。目標は、「クラブの活性化に努めよう」と言うことで活動計画のお話しがございました。当クラブは、会員が少ないため、クラブフォーラムでは会員増強の話になりました。戦略計画を立て全員で目標を達成出来るように努力する事と致しました。又、欠席のメイクアップに関する規定についてのお話しがございました。当クラブは、今後どうするか話し合い、変える時は、クラブ定款細則を再検討して決めることになりました。

最後に有蘭ガバナー補佐の総評により終了致しました。

喜島ガバナー暑い中多くのご指導を頂き有難うございました。



鹿兒島東 RC 会長 木浦 学

令和元年8月8日、サンデイズインホテルに2730地区ガバナー喜島健一郎氏を迎えて鹿兒島東ロータリークラブとしてガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先んじて当クラブの会長・幹事・会長

エレクトと地区ガバナーとガバナー補佐等を交えて懇談会を開催し、今年度地区目標を中心に当クラブの抱えている課題について話し合いました。当クラブとしては、会員数が21名ということでその点については指摘を受けるとともに会員拡大について適切なアドバイスを地区ガバナーよりいただきました。

その後の公式訪問例会では喜島氏のガバナーアドレスを受け、地区の目標などを会員間で共有できたと思います。

例会後に地区ガバナーを交えて、地区目標である①童心と共に原点にかえり原点を大切にしていって変化を受け入れ目標に向かおう。と③クラブ会員が50名以下のクラブは、10名単位で会員を増強しよう。を中心にクラブフォーラムを開催しました。チャーターメンバーからはかつての思い出を踏まえて現状を語っていただき、またその他の会員には会員増強の現状についての報告等を話していただきました。

喜島ガバナーには地区の話だけでなく、喜島氏がロータリーに入った頃の話クラブフォーラムで話していただき、充実したガバナー公式訪問になりました。



鹿兒島北 RC 会長 喜山 修三

令和元年8月22日、ガバナー公式訪問が開催されましたが、喜島ガバナーが会長・会長エレクト・幹事懇談会、例会等で話された中で、次のことが印象に残りました。

クラブの目標を達成するための戦略委員会が

必要です。ロータリー本部の方でメーキャップに関する変更がなされましたが、個人的には、地区大会と地区研修会に関しては1年以内のメーキャップを認めても良いが、それ以外は現行の規定が望ましいのではないかと。

クラブフォーラムには当クラブからも各委員長を中心に19名の方が参加し、代表者の方数名が、当クラブの現状をつぶさに報告しそれに対する意見を頂戴しました。とくに当クラブでは、昨年『30周年記念事業』として、カンボジアに井戸掘削機2本とくみ上げポンプを2基寄贈したので、そのときの様子を弓場会員がプロジェクターを使用して説明しましたところ、喜島ガバナーも有蘭ガバナー補佐も興味深く聞いてくださいました。全体として、とても有意義で和やかな公式訪問だったと思います。



**鹿児島サザン
ウインド RC**
会長 濱田 一郎

8月29日木曜日、喜島健一郎ガバナー、岩切承二地区幹事、右田省二ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会を開催いたしました。

ガバナーのスケジュールと会議議題を考慮し、

今年誕生したばかりの鹿児島令和ロータリークラブと合同での公式訪問例会となりました。

午前中の懇談会では、サザンウインドロータリークラブからは、宮崎東ロータリークラブ様と共同開催してきた車いすバスケットボール南九州大会の事業が本年度で終了したこと、CLP委員会を中心に長期、中期の目標設定の見直し、修正を行っていること、直前会長、現会長、会長エレクトおよび各世代の幹事から成る3世代委員会を作り、クラブの運営、事業に連続性を持たせる試みを行っていることを紹介しました。ガバナーからは、クラブ主催の事業がクラブを活性化する、新たな事業の立ち上げを期待するとの励ましのお言葉をいただきました。

また、発足から10年以上が経つRCCの状況を説明し、滞りがちになっている活動についてアドバイス、ご提案をいただくことができました。

例会では、本年度2730地区目標であるクラブ活性化とRIテーマとのつながりについてお話をいただきました。記念撮影を行ったあと、喜島ガバナー、岩切地区幹事、右田ガバナー補佐にご臨席いただき開催したクラブフォーラムでは、出席メイクアップについてサザンウインドロータリークラブ、令和ロータリークラブのメンバーで意見交換を行いました。

どのような活動が出席メイクアップにふさわしいかという議題ですが、クラブ活性化には、良くも悪くも影響するという観点から取り上げました。運営方法の違う2つのクラブからは、単独クラブでの話し合いより視点の幅が広がり、多様な意見が出され定刻ぎりぎりまで盛り上がったものとなりました。

長時間にわたりおつきあいいただきました、喜島健一郎ガバナー、岩切承二地区幹事、右田省二ガバナー補佐にクラブを代表してあらためて感謝申し上げます。



鹿児島令和 RC
会長 川原 嘉裕

2019年8月29日(木)パレスイン鹿児島にて喜島健一郎ガバナー、岩切承自地区幹事、右田省二ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問例会が行われました。

鹿児島令和ロータリークラブ設立後間もない

公式訪問例会ということもあり、スポンサークラブであります鹿児島サザンウインドロータリークラブとの合同開催となりました。

例会では喜島ガバナーよりアドレスを戴き、RI 会長からのメッセージと共に地区目標であるクラブの活性化に努めようと熱い想いが語られました。例会後のクラブ協議会では闊達な意見交換がなされ、特にクラブの長期戦略計画の必要性から戦略委員会の設置を要望されました。

結びに川原篤雄パストガバナーより本年度の地区大会にて予算決算の可決をもって年度が締められると報告されて閉会となりました。

今回の貴重な経験をクラブ運営にしっかりと活かしていきたいと思えます。



奄美 RC 会長 久保井 博彦

2019 - 2020 年 度 RI2730地区喜島健一郎ガバナー様、奄美グループ朝沼榎ガバナー補佐様、筆頭幹事岩切承自様、地区幹事代理金丸憲史様には地区内の68クラブで初めのガバナー公式訪問地として奄美

へ御来島頂きました。

7月10日早朝に宮崎を出発され、鹿児島空港から奄美空港へ到着、沖縄へとつながる国道58号線を2時間かけて南の玄関、風光明媚なお父上の御出身地である瀬戸内へ到着。瀬戸内ロータリークラブを訪問されました。ごゆっくりされたい所、休む間もなく奄美市へ戻り、引き続き奄美ロータリークラブを訪問。同様に会長、幹事、会長エレクト会議、例会にてガバナーアドレス、会員とのフォーラムとこなされました。フォーラムでは会員の忌憚のない発言や、当クラブの問題提起に対して中核的価値観（奉仕、親睦、多様性、高潔性）でもって答弁されました。出席率アップは30分前に来て会員と雑談を楽しむ事、例会を盛り上げる工夫をされたらどうでしょうとの事でした。また、女性会員はどのようにクラブに向き合い、貢献するか意見に対しては、倫理性を持って品質を高める。RLI地域若手リーダー育成研修、前向きでCLPの取り組みも好評との事、友好、姉妹クラブの件、使っていないグローバル補助金の件等の検討に対して期待をしますとのお話をされました。

童心に戻るとの質問にはガバナーが入院先で見られた四つのテストの文言に改めて感動したとのお話に皆さん納得した様子でした。

夕方の喜島ガバナー御一行様熱烈歓迎懇親会では「奄美のパワーに元気をもらった」とおっしゃられた事は良かったなと思うところでした。翌日も奄美中央ロータリークラブ訪問、奄美市長表敬訪問と同時に新聞社記者取材を受け、ロータリー公園、さくら公園を視察後に帰路に着かれました。出航されました喜島ガバナー丸を奄美の島唄のヨイスラ節にあります様に航海安全を見守り、頑張る奄美3グループでありたいと思えます。



奄美中央 RC 会長 萩原 悦子

2019年7月11日喜島健一郎ガバナー、岩切承自地区幹事、金丸憲史地区幹事代理をお迎えいたしまして、会長、エレクト会議、公式訪問例会、クラブフォーラムと流れるようにスムーズに開催されましたことを

心から感謝いたします。

前日10日奄美入りされ、奄美グループの3クラブのうち、空港到着から130kmの移動距離のなか2つのクラブの公式訪問と、3クラブ合同歓迎懇親会も行われ、翌朝、我がクラブの公式訪問の前には奄美市長表敬訪問、記者会見がございました。

記念例会のなかでは松元忠敏君の入会式でバッジを付けていただき、また重信千代乃会員のロータリー財団ベネファクター認証式、恵原会員の地区報告・公共イメージ部門副部門長ロータリー雑誌委員会委員長委嘱状伝達式、ガバナーアドレスと続きました。

喜島ガバナーの地区目標である「クラブの活性化に努めよう」に向いまして私たちは女性会員を20%に増強することに決まりました。

喜島ガバナーのお父様が奄美大島のご出身だというお話をお伺いしましてこの思い入れのある遠い離島の奄美地区に1番乗りで公式訪問してくださいましたことに感謝申し上げます、ご報告とさせていただきます。



奄美瀬戸内 RC 会長 向野 忍

7月10日(水)、喜島健一郎ガバナー、岩切承自地区幹事、金丸憲史地区幹事代理、朝沼榎ガバナー補佐、久保井博彦奄美 RC 会長、田畑寛行奄美 RC 幹事、萩原悦子奄美中央 RC 会長をお迎えし、第

2730 地区での最初の公式訪問が開催されました。喜島ガバナーの父、祖父母が瀬戸内町出身とのこともあり「お帰なさい」の気持ちでお迎えしました。

会長、会長エレクト、幹事懇談会では、当クラブの現況と活動方針等について報告し、助言を頂きました。

ガバナーアドレスでは、RI テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」、地区目標「クラブの活性化に努めよう」と5つの地区目標、その目標達成に向けての「戦略計画委員会」の創設についてお話し頂きました。

クラブフォーラムでは、当クラブの最重要課題である会員数の減少について会員より、魅力がない、厳しさが足りない等の指摘や例会の充実についての提案、また、女性会員の増強について、奄美 RC、奄美中央 RC の実績に基づいた助言を頂き大変有意義な公式訪問となりました。ありがとうございました。

ロータリー財団地域セミナーに出席して

地区ロータリー財団部門長 有村 茂樹



DDF 残がやはり問題視されています。我が地区は昨年度残高の半分ほどを有効に使わせていただきました。特にポリプラスへ DDF10 万米ドル、DDF の 20%以上を寄贈させていただき、おかげさまで地区表彰を受賞いたしました。表彰はロータリー財団管理委員会 委員長 ゲイリー C. K. ホアン氏から直接壇上でいただき感激でした。

財団委員長は特に重要な役で全地区の半数近くが、パストガバナーがされているということでした。

引き続き DDF の使い切りにご理解をということですので。活用法方法として

- 1、End Polio Now を支援
- 2、ロータリー平和センターを支援
- 3、日本ロータリー平和センター基金（恒久基金）
- 4、地区冠名基金の設立又は増額（恒久基金）
- 5、6つの重点分野を支援（恒久基金）
- 6、地区補助金
- 7、グローバル補助金
- 8、災害支援基金

等があげられました。特に地区冠名基金の 0 地区は 34 地区中 3 地区で我が地区もその中の 1 つです。

ちなみに、我が地区の 2019 年 10 月 31 日現在の DDF の残高は 275,572.84 米ドルです

Polio に関しては再度今年度から「撲滅」から「根絶」に用語が代わった。いままでの印刷物はそのままでもよいが新しく作る場合は「根絶」でということでした。

野生型ポリウイルスが根絶され 2 型ウイルスはすでに 2015 年に根絶されているので残るは 1 型ウイルスのみということ。最後の一押しのために 2 倍の努力で臨んでほしいと。

地区補助金報告書

延岡中央 こども食堂

この度、「こども食堂のべおか今山」（延岡市山下町）へ地区補助金を利用して防犯用シャッター、食材の提供を地区補助金とクラブ拠出金、総額 50 万円を寄贈致しました。

この「こども食堂のべおか今山」の活動内容としては、第 1 から第 3 金曜日の夕方、第 4 土曜日の昼、18 歳未満は無料、19 歳以上は寄付金込みの 300 円で定食などを提供しています。

子供食堂の目的は、現在子供 1 人で食事をしたり、家庭の事情で食べれない子供たちが増えています。

その子供たちへ食事を提供することであります。しかし最近では近くの住民の皆様も交流の場にもなっております。人と人とのつながりが不足しがちな現在この場所は、地域のコミュニティの充実を図るよりどころとなっております。

そのような団体へ今回ロータリークラブより支援することとなり、私たちロータリアンもその団体と関わっていくことにより今以上の気づきを与えて頂いております。

また、ロータリークラブに対する公共イメージのアップにもつながっていくことだと思います。

本年度の R I テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。今回の地区補助金を活用することにより地域社会とのつながりを実感することが出来ます。より多くの会員にもロータリーの良さや魅力を感じるてもらえるのではないのでしょうか。積極的に活動に参加し会員 1 人 1 人がスキルアップを心掛け、ロータリーの活動を通じ地域との和を築き、その中より自分たちの仲間を増やすことでより平和な世界を築くことができると信じております。



第 48 回 RA 地区年次大会

小林市

開催日時：令和元年 11 月 16 ～ 17 日

会場：小林市ジェイズカントリークラブ



1. 議事

- ・ RA 地区代表鳥越くんの所属する小林 R A C がホスト、都城 R A C とえびの R A C がコホストとして小林市内で開催。
- ・ 16 日は開会式（開会宣言、来賓・参加者紹介、来賓祝辞）と各 R A C の活動報告、交換留學生スピーチ、写真撮影。同会場にてレセプション（他地区 P R、動画、ゲーム他）
- ・ 17 日はメインプログラム「強くてニューゲーム」、表彰式、閉会式（大会所感、お礼の挨拶他、閉会宣言）
- ・ 参加登録は提唱の小林 R C が 29 名全員登録。小林以外のロータリアン 25 名、交換留學生 4 名、学友会 3 名、地区外のアクター 32 名、地区内アクター 38 名、O B 2 名、合計 133 名。
- ・ 実行委員メンバー（ホスト、コホスト、地区役員）が限られた時間、予算の中で、10 回以上の実行委員会を小林市内で行い、準備してきた

2. 詳細（協議内容・決定事項）

- ・ 実行委員会にも出席したが、最初の頃はスローテンポでかなり心配したものの、後半は毎回熱のこもった会議が行われ、参加者全員が気持ちよく二日間を過ごせるようにと細かい所まで心配りをして準備するアクターたちに感動した。特に地区役員は本当に大変だったと思う。
- ・ レセプションはゲーム入りの抽選会で大変盛り上がった。メインプログラムはアクターとロータリアンの混成チームで問題を解いてポイントをゲットしながら魔王を倒すというゲームだったが、頭に汗をかきながらのいい交流になった。

米山記念奨学金 11 月の寄附金傾向

11 月分合計額 157,650,026 円
累計額 692,284,991 円 (前年同期比 1,980 万円減)

参考 前年度 11 月分合計額 : 171,411,915 円 累計額 : 692,284,991 円

普通寄附金

11 月当月 6,770,950 円
 11 月末累計 235,350,613 円
 (前年度比 0.20% 減)
 (〃 50 万円減)
 (予算達成率 56.0%)



普通寄附金上期分は 1,999 クラブ (89%) から納入されました。(昨年度は 2,000 クラブ) 20 地区が納入割合 90% を超えました。12 月中に上期分のご送金が難しい場合には、翌年の 1 月に入ってから、下期分と合算してご送金下さいますようよろしくお願い申し上げます。

★普通寄附金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数 / クラブ数	納入割合	地区	納入数 / クラブ数	納入割合
2500	52/67	78%	2770	69/74	93%
2510	56/70	80%	2780	64/68	94%
2520	57/78	73%	2790	74/82	90%
2530	55/65	85%	2820	45/56	80%
2540	29/42	69%	2840	43/45	96%
2550	39/50	78%	2630	73/75	97%
2560	51/56	91%	2640	60/68	88%
2800	46/49	94%	2650	90/96	94%
2830	31/41	76%	2660	74/80	93%
2570	完納	100%	2670	70/74	95%
2580	68/71	96%	2680	69/71	97%
2590	54/55	98%	2690	63/66	95%
2600	49/54	91%	2700	58/61	95%
2610	61/64	95%	2710	70/73	96%
2620	68/79	86%	2720	60/75	80%
2750	74/89	83%	2730	50/67	75%
2760	80/85	94%	2740	47/56	84%

合計： 納入数 1,999 RC

地区ロータリークラブ数 2,252 RC
 普通寄附納入実績 11 月 30 日現在、当会入金分

特別寄附金

11 月当月 150,879,076 円
 11 月末累計 456,934,378 円
 (前年度比 4.05% 減)
 (〃 1,930 万円減)
 (予算達成率 48.1%)

11 月末累計額は前年同期比 4.05% 減、約 1,930 万円の減少となりました。昨年度のような匿名大口寄附金はありませんでしたが、単月のみで比較すると今月も過去 10 年間の平均額よりも多くご寄付をいただきました。今年も残すところ残り半月ほどですが、来年も引き続きよろしくお願いいたします。

☆創立記念寄付 (単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2560	新潟南	30	2750	東京品川	10
2590	横浜都筑	10	2770	春日部	5
2600	駒ヶ根	10	2840	渋川みどり	1.8
合計		6クラブ			66.8

☆高額寄付者 (一度に 100 万円以上の寄付)

D 2780 相模原橋本 RC 原幹朗氏 100 万円
 累計 519 万円

☆高額寄付法人 (一度に 100 万円以上の寄付)

D 2750 東京日本橋 RC 株式会社 九曜社 100 万円
 累計 100 万円 望月耕次氏

☆ガバナー公式訪問

D 2590 横浜戸塚西 RC 5 万円

☆地区大会記念寄付

D 2600 40 万円、D 2770 10 万円、
 D 2780 10 万円、D 2840 12.5 万円

《今年の特別寄附金申告用領収証、受付締切について》

ご寄付は当会口座に 12 月 30 日 (月) 迄に入金された金額が 12 月分となり、**確定申告の対象**となります。**30 日に当会口座へ着金していない場合には領収証を発行することができません**ので、余裕をもってご送金くださいますようお願い申し上げます。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 237

2019年12月13日
発行

1. 古澤丈作氏を顕彰する記念碑が完成

JR栃木駅前の北口公園にこのたび「古澤丈作顕彰碑」が完成し、地区大会中の11月9日に行われた除幕式には、川嶋幸雄ガバナーや古澤丈作氏のご子孫、栃木市長、地区米山奨学委員長など多数が参列、米山奨学生・学友も翌日同顕彰碑を訪れました。



古澤丈作氏は、東京RC会長を務めていた1952年に「米山基金」の構想を発表、これが現在のロータリー米山奨学金となって現在まで

続いています。栃木県栃木市出身である氏の功績を讃え、さらに多くの方々に知っていただきたいという第2550地区ロータリアンの思いから、川嶋ガバナー年度の一大事業として建立されたとの

こと。碑には、ロータリーにおける氏の代名詞ともいえる「大連宣言」の全文と、数ある偉業の一つとしてロータリー米山記念奨学事業について刻まれています。(写真は真岡西RC幹事様提供)

2. 2020年の年賀状は学友がデザイン

当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約4,600枚の年賀状を送っています。今回は、アニメーション制作スタジオに勤務している米山学友、麦嘉輝さん(2017-18/尼崎西RC)が年賀状のデザインをしてくださいました。



【麦さんからのメッセージ】

暦上は令和2年になりますが、年賀状に「令和」を載せるのは今回が初めてです。こんなに貴重な一枚をデザインさせていただき、誠にありがとうございました。来年は子年です。日本神話では、ネズミは「大黒天の使者」とされていますので、モチーフとして福槌をネズミのキャラクターに持たせました。「鼠歳祥瑞」——、この新たな一周の始まりに私は鼠に化し、福槌を持ちながら、皆様の悪運をぶっ飛ばし、たくさんの福と幸運を運んでまいります。



3. 寄付金速報 — 今年もあと半月、送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて2.8%減(普通寄付金:0.2%減、特別寄付金:4.1%減)、約2,000万円の減少となりました。前年度は大口寄付があったため、先月よりも更に減少額が大きくなったものの、過去10年間の同期平均額と比較すると2,300万円ほど上回って

います。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。12月30日(月)までに着金した寄付金については、来年1月末までにクラブ宛に確定申告用領収証を発送します。お早目のご送金をお願いいたします。

4. 韓国米山学友会総会 — 国境を越えた歓迎の場 —

韓国米山学友会の総会が11月16日にソウル市内で開催され、学友42人のほか、韓国や日本のロータリアン、関西米山学友会や台湾米山学友会からも会員が駆けつけ、総勢79人が参加しました。

第一部は、全炳台^{ジョンピョンテ}会長の挨拶、韓国ロータリー奨学文化財団理事長であり第3650地区パストガバナーのコ・ソンデ氏の祝辞につづき、台湾米山学友会などへ感謝状が授与されたほか、関西米山学友会の何玉翠さんと林小微さんへ名誉会員証が授与されました。また、韓国米山学友会の現況・会計報告、今後の計画が発表されました。第二部では、同学友会が支援する日本人大学生3人に200万ウォンの奨学金が授与されました。

日本から参加した第2580地区ガバナー補佐の猪飼昭彦氏は、「海外の学友会には、日本全国のクラブでお世話を受けた学友が集まり

ます。クラブ、地区、国さえも越えた歓迎と再会の場であり、彼らが何らかの形で日本との懸け橋になっていることを必ず実感することができます。日韓関係の波にかかわらず、継続して日本の学生を支援してくれていることも、彼らの恩返しであり懸け橋。心からのありがとうを申し上げたい」と、語っていただきました。なお、全会長は第3650地区に新クラブ「ソウルブースト コリアRC」を設立、12月20日にチャーターナイトを迎えるとのことです。



5. 台湾米山学友会総会 — 日本人奨学生とも絆繋ぐ —

台湾米山学友会（扶輪米山会）の年次総会が11月30日、台北市内で開催されました。台湾の学友・家族のほか、当会の齋藤直美理事長はじめ、多数のロータリアンと、韓国学友会や関西学友会（第2660地区）など、国内外の学友も参加し、総勢150人以上が交流を深めました。

式典で、郭錦堂理事長（1984-86／相模原中RC／台中文心RC創立会長）は、日本のロータリアンと歴代米山会理事長に対する感謝を述べ、学友に向けて「われ



われは体内に、社会に献身的に奉仕する米山の精神を携えた遺伝子を受けました。これからロータリアンの芽として、多くの奉仕活動に積極的に参加しましょう」と呼びかけました。

また、2009年から実施する台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を対象とした奨学金の2019-20年度奨学生6人が壇上で紹介され、その場で郭理事長から奨学金が授与されました。さらには、同奨学金の学友3人が、それぞれ中国語で近況を報告。奨学期間を終えても絆を繋ぐ米山奨学金の真髓が受け継がれている様子に、会場から大きな拍手が送られました。



申告用領収書は来年1月にお送りします



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は**税制優遇**を受けることができ、「**税額控除**」か「**所得控除**」いずれか**有利な方式**を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日（月）当会着金分**までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日（土）～1月5日（日）の間休業させていただきます。来年は1月6日（月）より通常業務となります。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

11月出席率・会員数報告

クラブ	確定出席率 %	ホームクラブ出席率 %	会員数				
			2019 7/1	11月	女性	増減	
鹿児島県北部 (7RC)	出水	61.78	59.87	40	41	5	1
	阿久根	92.00	83.50	50	52	10	2
	川内	77.00	62.00	55	60	0	5
	薩摩川内	77.92	57.14	24	26	2	2
	串木野	85.71	82.85	7	10	3	3
	宮之城	93.18	75.00	10	10	2	0
	大口	84.00	70.00	25	25	1	0
	平均及び合計	81.66	70.05	211	224	23	13
鹿児島県西部 (5RC)	伊集院	75.00	63.89	29	28	0	-1
	加世田	66.66	64.58	15	16	1	1
	枕崎	66.67	51.33	29	24	6	-5
	額娃	71.90	71.90	17	16	0	-1
	指宿	80.45	56.32	30	29	1	-1
	平均及び合計	72.14	61.60	120	113	8	-7
鹿児島県中部 (5RC)	霧島	37.70	37.70	15	15	0	0
	国分	65.24	48.78	40	41	4	1
	国分中央	75.93	49.07	26	27	1	1
	加治木	100.00	62.50	25	28	1	3
	始良	100.00	76.56	16	16	0	0
平均及び合計	75.77	54.92	122	127	6	5	
鹿児島県東部 (8RC)	志布志	71.43	60.00	21	24	3	3
	志布志みなと	57.75	49.02	47	48	5	1
	串良	86.00	79.00	35	36	3	1
	鹿屋	77.99	67.94	54	53	3	-1
	鹿屋西	89.92	82.95	50	48	9	-2
	かのや東	89.47	79.60	41	42	0	1
	きもつき	81.67	70.00	26	24	0	-2
	南九州大崎	62.07	48.28	27	29	3	2
平均及び合計	77.04	67.10	301	304	26	3	
鹿児島県市内 (11RC)	鹿児島	76.86	60.33	62	68	6	6
	鹿児島南	61.94	50.44	39	40	6	1
	鹿児島西	69.55	53.38	72	73	0	1
	鹿児島東南	76.50	58.80	23	22	0	-1
	鹿児島中央	76.54	66.67	53	56	4	3
	鹿児島西南	86.11	66.67	11	12	1	1
	鹿児島城西	69.53	53.13	34	35	6	1
	鹿児島東	83.33	65.48	21	21	3	0
	鹿児島北	64.77	54.55	32	31	2	-1
	鹿児島サザンウインド	81.21	71.81	55	55	13	0
	鹿児島令和	79.69	64.06	32	32	4	0
平均及び合計	75.09	60.48	434	445	45	11	

クラブ	確定出席率 %	ホームクラブ出席率 %	会員数				
			2019 7/1	11月	女性	増減	
鹿児島県奄美 (3RC)	奄美	69.04	58.33	55	56	8	1
	奄美中央	72.52	66.21	58	58	10	0
	奄美瀬戸内	71.66	71.66	15	15	0	0
	平均及び合計	71.07	65.40	128	129	18	1
宮崎県北部 (7RC)	延岡	85.67	71.33	78	78	8	0
	延岡東	100.00	85.47	61	63	5	2
	延岡中央	84.65	71.93	57	56	6	-1
	日向	89.66	67.24	20	20	0	0
	日向東	75.30	71.60	27	27	2	0
	日向中央	87.50	87.50	8	7	1	-1
門川	75.00	71.43	8	8	0	0	
平均及び合計	85.40	75.21	259	259	22	0	
宮崎県中部 (10RC)	宮崎	90.05	69.15	101	102	8	1
	宮崎西	83.73	68.07	105	107	7	2
	宮崎北	85.54	62.77	82	84	13	2
	宮崎南	79.39	76.34	46	46	3	0
	宮崎中央	75.58	66.36	55	55	6	0
	宮崎東	75.86	68.97	30	29	2	-1
	宮崎アカデミー	69.51	65.85	35	41	6	6
	西都	86.11	79.17	19	19	2	0
	佐土原	73.60	73.60	26	26	3	0
	高鍋	91.77	76.58	41	40	2	-1
平均及び合計	81.11	70.69	540	549	52	9	
宮崎県西部 (8RC)	えびの	68.00	68.00	15	14	3	-1
	小林	80.80	75.80	30	30	2	0
	小林中央	86.36	81.81	11	11	0	0
	都城	88.68	69.81	54	57	10	3
	都城北	86.84	64.47	41	42	3	1
	都城西	77.03	75.68	39	40	4	1
	都城中央	77.80	56.90	32	30	3	-2
	2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ	83.64	81.82	20	19	6	-1
平均及び合計	81.14	71.79	242	243	31	1	
宮崎県南部 (3RC)	日南	95.31	69.53	35	35	2	0
	日南中央	80.00	80.00	11	13	3	2
	串間	82.69	67.31	11	12	1	1
	平均及び合計	86.00	72.28	57	60	6	3

第2730地区	出席率	ホームクラブ出席率	7月1日会員数	11月末会員数	内女性会員数	増減
全体の平均及び合計	78.64	66.95	2,414	2,453	237	39

2019年11月入退会報告／物故会員

●入会者 ご入会おめでとうございます。

能勢 勝哉 (川内 RC)	河本 正己 (志布志 RC)	山口 一治 (奄美中央 RC)	児玉 由紀 (宮崎アカデミー RC)
上江川 知美 (薩摩川内 RC)	津曲 健次 (志布志 RC)	松本 明三 (延岡 RC)	武田 博 (串間 RC)
牧枝 和明 (伊集院 RC)	吉永 幸徳 (鹿児島 RC)	串間 誠一郎 (宮崎西 RC)	
濱村 康樹 (霧島 RC)	宮永 祥子 (鹿児島 RC)	田中 博 (宮崎北 RC)	
宿口 英俊 (加治木 RC)	安藤 秀樹 (鹿児島サザンウインド RC)	松尾 武成 (宮崎アカデミー RC)	

●退会者 おつかれさまでした。

池田 昇示 (宮之城 RC)	吉松 幸夫 (枕崎 RC)	松岡 齋徳 (きもつき RC)	吉田 博嗣 (延岡中央 RC)	狩野 宗博 (西都 RC)
森 均 (伊集院 RC)	高橋 健太郎 (志布志 RC)	日吉 昭文 (延岡中央 RC)	志賀 宏二 (日向中央 RC)	中村 則子 (串間 RC)

今後の主な行事予定 (2019～20年度)

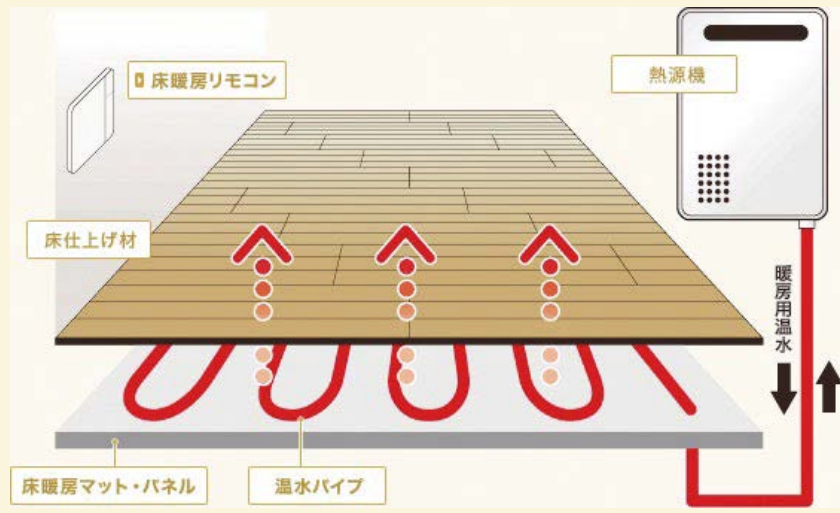
	日程	行事	時間	場所	摘要
1	12日 日	P E T Sの為のR L I 研修セミナー		鹿屋市中央公民館 (鹿屋市)	
	12日 日	R L IパートⅢに向けてDL 研修セミナー		鹿屋市	
	18日 土	地区米山奨学生選考会		メインホテルナカムラ	米山奨学生委員会
	19日～26日	国際協議会		サンディエゴ (米国)	G E
	25日 土	R A 第3ゾーン会議			R A 地区委員会
		第2回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
2		第2回R A 委員長研修会		地区内4グループにて開催	地区R A 委員会
	8日 土	次年度ガバナー補佐及び部門長会議、諮問委員会		メインホテルナカムラ	
	15日 土	2019年度奨学生終了式		未定	米山奨学生委員会
	22日 土	次年度地区チーム研修セミナー		ホテルさつき苑	
	23日 日	R A 地区合同研修会		地区内4グループにて開催	R A 地区委員会
		第2回地区インターアクト委員会		都城	
3		第3回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
		ガバナー補佐・部門長会議		メインホテル	
		鹿児島西南ロータリークラブ創立40周年記念式典			鹿児島西南RC
	21日～22日 土・日	第32回全国ローターアクト研修会		名古屋観光ホテル	R A 地区委員会
	21日～22日 土・日	会長エレクト研修セミナー		志布志湾大黒リゾートホテル	志布志RC・志布志みなとRC
		I A九州4地区連絡協議会		都城	第2730地区担当
	第3回4G会・諮問委員会				
	第4回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会	



温水床暖房

ガスの

ひだまりのようなあたたかさ



ガス温水式
床暖房とは

温水式床暖房とは、熱源機で加熱した暖房用の温水を暖房用のポンプでお部屋に設置した床暖房に循環させ、その熱を利用して暖房するしくみです。

ガス温水式床暖房のメリット

安心

床暖房は、室内に燃焼させるものがなく、定期的な換気も不要。お子様やご高齢の方、アレルギーのある方でも安心です。風がなく、ホコリを舞い上げないので、空気も汚れません。

燃焼しないから安心
空気もクリーン！

温水循環で経済的

経済的

必要な時だけ、ガスを燃焼させ、お湯を一定温度に保ちながら循環活用するため、ガス料金がお得です。また、スイッチをオフにした後も、余熱が床面温度をしばらく保つため、ランニングコストを抑えられます。

快適

定常時よりも高い温水を流すガス温水式床暖房ならではのホットダッシュ機能で電気式と比べ、スピーディーに快適なぬくもりが得られます。

立ち上がり早い

新築・リフォーム
どちらも設置可能です

床暖房の温かさは、「頭寒足熱」で理想的！！

床暖房なら足元から部屋全体をムラなく暖め、理想的な暖房と言われる「頭寒足熱」を実現します。

ホコリが室内を舞うことが少なく、空気がきれいなのもうれしいポイントの1つです。宮崎ガスのお得な料金プランに加入することができるので、家計にもやさしく経済的！



ホームページをチェック！



宮崎ガス

宮崎ガス株式会社

本社・宮崎支店 宮崎市阿波岐原町野間 311 番地 1 電話：(代) (0985) 39-3911
 延岡支店 延岡市昭和町 1 丁目 7 番 4 電話：(代) (0982) 33-4307
 都城支店 都城市吉尾町 2145 番地 1 電話：(代) (0986) 38-7500
 URL: <http://www.miyazakigas.co.jp>

国際ロータリー第 2730 地区 (2019 ~ 2020)
 ガバナー 千 830-0806 宮崎市広島 1 丁目 3 番 3 号 秀豊ビル 4F
 事務局 TEL: 0985-20-3180 FAX: 0985-20-3181
 E-mail: kijima2730@air.ocn.ne.jp